

都市農村交流フォーラム

湖北発 田舎暮らしのススメ

～空き民家を活用した農村活性化の取り組みについて～



地域づくりや農村の活性化のきっかけを探している
皆さん！このフォーラムでヒントを見つけてみませ
んか？ ご参加をお待ちしています

日時： 3月8日（土）13：30～16：30

場所： 滋賀県立文化産業交流会館 小劇場
(JR琵琶湖線 米原駅西口より徒歩5分)

参加無料

主催：滋賀県農政水産部農村振興課

湖北発 田舎暮らしのススメ 「空き民家を活用した農村活性化の取り組みについて」

今年度実施した米原市伊吹地域での空き民家を活用した地域活性化に向けた取り組みや昨年秋に実施した都市住民と地域住民との交流「農のある田舎暮らし体験」などの報告を中心としたフォーラムを開催します。

当日は、高知県馬路村の「ゆず」を使った特産品「ごっくん馬路村」による村おこし活動を応援し、全国の地域資源によるまちづくりの現場に詳しい大歳昌彦さんをお招きして、農家民宿による都市との交流を核とした農村の活性化についてご講演いただきます。

内 容 : 基調講演 大歳 昌彦さん

事例報告 米原市伊吹地域で実施した「空き民家の活用について」

パネルディスカッション

申込方法 : 住所、氏名、電話を記載のうえ、電話、FAX、E-mailで下記まで

申込締切 : 3月5日(水)

申込・問合せ : 滋賀県農村振興課 TEL:(077)528-3961、FAX:(077)528-4888

E-mail:gh01@pref.shiga.lg.jp

基調講演：農家民宿や都市との交流を核とした地域活性化（仮題）

講師：大歳 昌彦さん
(おおとし まさひこ)



プロフィール

1947年、広島県生まれ。

現在、株生活文化研究所代表取締役、

株オステージ代表取締役。

日本経済新聞社、PHP研究所、商業界、

自治体等で講演多数。

96年、長野県開田村の開田高原大使に任命

京都府起業アドバイザー。日本ペンクラブ会員。

東京農業大学非常勤講師 など

主な著書：『ごっくん馬路村の村おこし』

(日本経済新聞社)ほか

湖北発 田舎暮らしのススメ「空き民家を活用した農村活性化の取り組みについて」 参 加 申 込 書 (FAX: 077-528-4888)

氏名 : _____

電話 : _____

住所 : 〒
